

事業継続計画のつくり方

災害・感染症に強い会社づくり

研修のねらい

地震や豪雨などの自然災害、感染症の拡大、サイバー攻撃などが事業に与える損害を最小限にとどめ、中核的な事業の継続・早期復旧を可能とするための計画をつくり、教育・訓練をしておくことは、社員やお客さまの安心、そして企業の信頼を守るためにとても重要です。

本研修では、「事業継続力強化計画」の知識や策定手順について、事例や演習を交えて学びます。研修終了時には自社の「事業継続力強化計画」が完成していますので、あとは中小企業庁のホームページから申請することが可能となります。

研修期間

2027年 1/26(火)～27(水)
(2日間・14時間)

対象者

経営者、経営幹部

- リスク管理を学びたい方
- 実効性のある事業継続の方法を学びたい方
- 自社の事業継続力強化計画を作成したい企業

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

研修の特徴

- ☑ 企業のリスクマネジメントが学べます。
- ☑ 防災、BCP、事業継続力強化計画の違いや取り組み好事例がわかります。
- ☑ 演習を通じて自社の事業継続力強化計画を策定します。

月日	時間	科目	内容	講師
1/26 火	9:20～9:30	オリエンテーション		
	9:30～17:30 (昼休憩 12:30～13:30)	防災、BCP、事業継続力強化計画の違いと取り組み好事例	防災、BCP、事業継続力強化計画の違いを説明します。また、災害時に効果を出せた防災・BCP・事業継続力強化計画への取り組み好事例をわかりやすく解説します。 ● 防災、BCP、事業継続力強化計画の違い ● 中小企業・小規模事業者の災害対応(事前対策の効果) ● 事業継続力強化計画を経営に生かしている事例紹介(動画)	SOMPOリスクマネジメント株式会社 エグゼクティブコンサルタント 高橋 孝一 ※1/26の14:30～17:30 事例企業からの発表等を実施予定
		事業継続力強化計画認定制度制定の背景と概要および認定のメリット	近年の災害状況を説明し、事業継続力強化計画認定制度制定の背景と概要および認定のメリットについて解説します。また、メリットの一つであるモノづくり・商業・サービス補助金について説明いたします。 ● 近年の災害状況 ● 事業継続力強化計画認定制度制定の背景 ● 事業継続力強化計画の概要と認定のメリット ● ものづくり・商業・サービス補助金や省力化投資補助金等	【14:30～15:30】 ①株式会社白旗浦餅店 取締役副社長 白出 雄太様 【15:30～16:30】 ②株式会社エイチ・エス・ピー 取締役研究開発部長 小野 朋子様
1/27 水		企業事例発表とパネルディスカッション(事例研究)	実際に災害にあった当時の体験や事業再開に至るまでの歩み、事業継続活動の取り組みについて、事例を通して学びます。	【16:30～17:30】 ③パネルディスカッションパネラー 白出副社長、小野取締役、コーディネーター高橋孝一
	9:30～17:30 (昼休憩 12:30～13:30)	自社の事業継続力強化計画の策定(個人の演習作業)	講師の解説に従い、事業継続力強化計画申請書に記載していきます。 ● 事業継続力強化計画に係る取り組みの動画視聴 ● 申請書の解説 ● ひな形を参考にして申請書の作成作業 ● Web申請について	(前掲) 高橋 孝一
		まとめと今後の展開	研修のまとめとして、事業継続力強化計画の活用方法と社内での訓練について解説します。 ● 事業継続力強化計画の実人性 ● 質疑応答	
	17:30～17:40	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

※お申し込み方法、お問い合わせ先等は裏面をご覧ください。

講師紹介(敬称略)



SOMPOリスクマネジメント株式会社
エグゼクティブコンサルタント

高橋 孝一 (たかはし こういち)

横浜国立大学工学部化学工学科卒業後、1980年に保険会社入社、46年間、企業のリスクマネジメントを専門に歩み、『リスク管理体制構築支援』、『火災・爆発・風水害などの事故防止』、『製造物責任対策』、『事業継続マネジメント(BCM)』、『海外危機管理対策』、『コンプライアンス』などのコンサルティングの提供やリスクマネジメントセミナーの講師等で活動中。

内閣府「事業継続策定・運用促進方策に関する検討会」委員(2005年就任)

中小企業庁「事業継続計画策定委員会」委員(2005年就任)

中小企業庁 中小企業強靱化研究会の委員に就任(2018年就任)

◆WEB申込みの方法

1 ホームページにアクセス

三条校

検索



<https://www.smrj.go.jp/institute/sanjyo/index.html>

2 三条校トップページ下部

三条校のおすすめ-「申込みから受講までの流れへ」をクリック。
→「Web申込みへ」をクリック



※三条校の研修を探す-「研修一覧」より研修を検索してから「WEB申込み」を行うことができます。

3 「受講コース」を選択後、必要事項を入力してください。

コースを選択します。

必要事項をご入力ください。
「※」は必須事項です。

4 確認画面 → 申込み実行

「確認画面へ」をクリックし、内容が正しければ「申込み実行」をクリック。



申し込み完了後、三条校から確認メールが送信されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが三条校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に!

Web企業IDの登録がおすすめ!

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に!ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

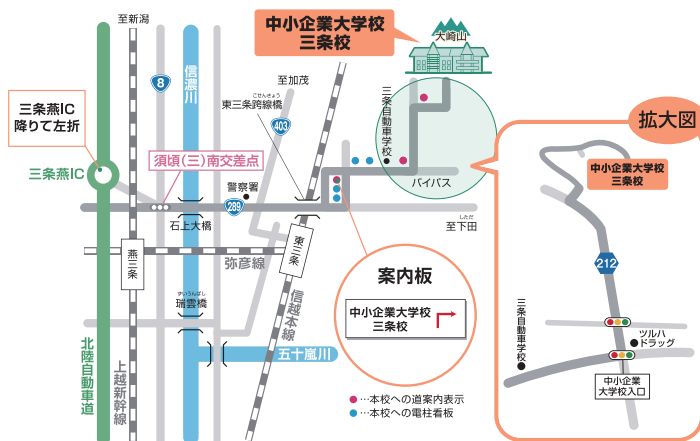
①受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録で「可」を選択してください。

- ・初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただく企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

受講申込みにおける個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者（業務委託先及び担当講師を除く）への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合、及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

◆会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」…………… 7.4km(約25分)
- 国道8号線「須頃(三)南交差点」…………… 7.1km(約25分)

※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」…………… 7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」…………… 3.8km(タクシー約10分)

◆受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業 種	資 本 金	従業員数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・情報処理サービス業・その他の業種(※)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(※) その他の業種には、鉱業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
(※) 経営コンサルタント等の中小企業支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、お電話またはWEB申込みの入寮申込欄に必要事項をご入力の上、お申込みください。お問い合わせフォームからも申込みできます。

施設／ 宿泊室のほか、談話室・浴室・図書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。

寮 費／ 1泊朝食付2,500円(税込)

※寮費は変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。

食 事／ 昼、夕定食合わせて1,300円程度

駐車場／ 無料(100台収容可能)

◆受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様宛てに、開講1か月前を目途に『受講受入決定通知書』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。

※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

◆注意事項

※応募者多数の場合、受講人数を調整させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

お問い合わせ先

中小企業大学校三条校 研修担当

〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



●この印刷物は「グリーン購入法」に適合した再生紙を使用しています。